

1. 誘致活動報告

「2018WBSC第16回世界女子ソフトボール選手権大会(世界野球ソフトボール連盟(World Baseball Softball Confederation: WBSC)主催)」が、2018年8月2日～12日までの11日間、千葉市、成田市、市原市、習志野市で開催されます。千葉県スポーツコンシェルジュでは、7月にカナダバンクーバーで開催された第15回大会に出向き、出場32チームに対して事前キャンプの誘致活動を行いました(千葉県大会は各地域予選を勝ち抜いた16チーム)。今回の大会では、11チームが高校の教室で寝泊まりしたり、スパイクがないチームに相手チームがスパイクをプレゼントするなど、温かい交流がみられました。千葉県大会の準備も、いよいよ組織委員会が設置され本格化することになっています。

【参加チーム数】世界各地の予選を突破した16か国・地域の女子代表チーム

【参加選手数】1チームにつき選手17名、監督1名、他スタッフ数名



新規会員紹介

(株)ダイワリゾートゴルフ&リゾート ベルセルバ市原コース	宿泊	千葉県市原市
ヤマト運輸(株) 千葉物流システム支店	輸送	千葉県千葉市
(株)ウルマツアーリングサービス	輸送	千葉県市原市

賛助会員募集中!

当財団の目的・活動に賛同し、ご支援いただける賛助会員を募集しております。詳しくは財団ウェブサイトをご覧ください。

賛助会員へのお知らせ

1. 【賛助会員限定】新サービスのご案内

リニューアルオープンした当財団のウェブサイト内に、「賛助会員からのお知らせ」欄を設けました。

専用の申請フォームより、貴企業・団体のお知らせしたい情報(新サービス、新商品、プロモーションなど)及び必要事項をご記入いただき、送信いただく流れとなります。ご不明な点ございましたら、下記宛にご連絡ください。

【掲載場所】「財団ウェブサイト(日)」「MICEウェブサイト(日)」の全ページフッター部分(下部)にある「賛助会員のご紹介」欄



2. 有益な情報を掲載「会員へのお知らせ」ページ

【掲載内容】財団が出展する商談会やセミナーへの共同出展の案内、財団が主催するイベントの案内、会員向けサービスの案内

【掲載場所】「財団Webサイト(日)」内http://www.ccb.or.jp/member/information/

公益財団法人 ちば国際コンベンションビューロー

〒261-7114 千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト14階

TEL.043-297-4301(代表) FAX.043-297-2753 http://www.ccb.or.jp/

MICE

※ MICE(マイス)とは、企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体・学会等が行う国際会議(Convention)、イベント・展示会・見本市(Event/Exhibition)のことで、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントの総称。

【くMICE誘致・支援】問い合わせ先

MICE第一事業部(コンベンション関連)043-297-2751 MICE第二事業部(インセンティブ関連)043-297-2752

1. 誘致決定案件

<p>第8回日独伊電気化学セミナー</p> <p>会期:2016年12月2日～4日</p> <p>会場:かずさパーク(木更津市)</p> <p>予定参加者数:70名</p>	<p>「第8回日独伊電気化学セミナー」は、11月29日～12月1日に幕張メッセで開催される「第57回電池討論会」の後に行うセミナーとして、主催者より、討論会とは別の場所で、小規模で行える落ち着いた雰囲気のある会場を探しているとの要望を受け、当財団にてかずさパークを提案し、木更津市での開催が決定となりました。</p>
<p>第11回国際ゲルシンポジウム</p> <p>会期:2017年3月7日～9日</p> <p>会場:日本大学生産工学部(習志野市)</p> <p>予定参加者数:200名</p>	<p>「第11回国際ゲルシンポジウム」は、高分子学会ゲル研究会が主催して行われているゲルの国際会議で海外より著名研究者を招聘し、活発な研究交流を展開しており、当財団が過去に誘致・支援した国際会議の主催者から本大会の主催者へ当財団の紹介があったことを機に、誘致決定へと繋がりました。</p>
<p>第102回トップマスターズモード発表会</p> <p>会期:2017年9月25日～26日</p> <p>会場:舞浜アンフィシアター(浦安市)</p> <p>予定参加者数:2,000名</p>	<p>「第102回トップマスターズモード発表会」は、第25回 国際ミーティング・エキスポ(IME2015)に当財団が出展した際、全日本美容講師会の関係者が千葉ブースを訪れ、新しいヘアスタイルと帯結びを作り出す発表の場を舞浜アンフィシアターで行いたいとの要望があり、主催者のニーズに応えるため、会場側との調整を重ね、浦安市での開催が決定しました。</p>

2. 海外・国内プロモーション活動報告

今年度も海外競合国・都市との厳しい誘致競争に打ち勝つため、昨年度に引き続き、海外のMICE見本市やJNTO主催の商談会などに出展し、MICE適地「千葉」の魅力積極的にアピールするなど、継続的な誘致活動を行っています。

台湾での商談会では、台湾からの訪日旅客は全体では伸びているものの、円高により団体客は30%以上減少し、インセンティブ旅行の規模も縮小傾向がみられるとの情報を得ましたが、それでも他の国より訪日大型インセンティブ旅行の可能性が高いため、粘り強く人脈を構築し、より特色のある施設やアトラクションを紹介することで他都市との誘致競争を勝ち抜いていきたいと考えています。

また、韓国での商談会では、小規模のインセンティブ旅行の増加傾向がみられました。「千葉」の知名度はまだ低いと感じられますが、「ゴルフ、温泉の情報を知りたい」「農業や先端企業の視察受入状況を知りたい」との声も多く、千葉に求められるツアーの要素を知ることができました。

商談で得た具体的な案件については、今後主催者と密にコンタクトを取りながら県内での誘致決定に繋がるよう進めてまいります。

タイ王国・マレーシア観光ミッション団事業(バンコク・クアラルンプール)〈7月13日～20日〉

官民一体となった千葉県観光ミッション団とともに、千葉県が主催する現地旅行業者を対象としたセミナー及び商談会に参加。

台湾インセンティブ旅行セミナー(高雄・台北)〈8月1日～5日〉

JNTO主催のインセンティブ取扱い旅行会社等を対象とした商談会及びセミナー。

VISIT JAPAN Travel & MICE Mart 2016(東京ビッグサイト)〈9月21日～23日〉

観光庁・JNTO主催のインセンティブ旅行を中心としたMICE商談会。

韓国インセンティブ旅行セミナー〈9月26日～29日〉

JNTO主催のインセンティブ取扱い旅行会社等を対象とした商談会及びセミナー。



3. 台湾メディア視察受入

9月16日～19日に、成田伝統芸能祭り及び成田市と台湾の桃園市との友好都市締結調印式取材のため、成田市と連携し、台湾メディアを招聘しました。今回、成田市内にて、県内外からの伝統芸能団体による多彩な祭りや踊り、獅子舞といった伝統芸能が披露された「成田伝統芸能祭り」の視察をはじめ、千葉県立房総のむら、成田市内のさくらの山公園を訪れました。



4. 主なMICE支援情報

会議名	Avian Forum Asia		
会期	7月12日～13日	参加者数	212名
会場	シエラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル	経済波及効果	13百万円(観光庁測定モデルより)
支援内容	アトラクション手配(浦安囃子、荒川社中太鼓)、成田空港でのお出迎え、オリジナル鯛せんべい提供、JNTOからの扇子手配、県内観光地紹介		

会議名	第13回国際尿路結石症学会／日本尿路結石症学会第26回学術集会		
会期	7月19日～22日	参加者数	821名
会場	幕張メッセ	経済波及効果	73百万円(観光庁測定モデルより)
支援内容	当財団コンベンション開催助成金による財政支援、幕張オフィシャルマップ提供、千葉MICEプロモーションビデオ提供		

会議名	南山人壽インセンティブ 2016		
会期	9月8日～10日	参加者数	1,500名
会場	舞浜アンフィシアター	経済波及効果	166百万円(観光庁測定モデルより)
支援内容	「インセンティブ旅行等支援プログラムの活用」(ギブアウェイ(スマートフォンスタンド)の提供、バス代補助)		

5. グローバルMICE強化都市事業

8月29日、30日に、国際MICEコンサルタント会社Gaining Edge社を迎え、MICE誘致力向上のためのコンサルティングを受けました。今回は、「リード(誘致候補案件)開発」「ブランド開発」「誘致提案書作成」についてのワークショップをステークホルダーである当財団賛助会員を交えて行いました。

「リード開発」では、「千葉」がターゲットとするべき案件を客観的に評価する「評価シート」の作成を行い、「ブランド開発」では、知名度が低い「千葉」にとって、ブランドイメージを構築することの重要性を学ぶとともに、国内外の他都市と比較しながら、MICE適地「千葉」のユニークセールスポイントについて、改めて確認を行いました。また、「誘致提案書作成」では、主催者によりわかりやすく、的確に伝えるための構成や内容について意見を交わしました。



※グローバルMICE強化都市：観光庁が平成25年度から始めた制度であり、我が国のMICE誘致競争力をグローバルレベルに引き上げ、さらにはその上を目指す都市を育成することを目的として、誘致ポテンシャルが高く、かつ取組能力や意欲が特に高い都市を選定し支援するものです。支援期間は2年間。
第2期(平成27～28年度)・・・千葉市・千葉県、札幌市、仙台市、広島市、北九州市
第1期(平成25～26年度)・・・グローバルMICE戦略都市：東京都、横浜市、京都市、神戸市、福岡市／グローバルMICE強化都市：大阪府・大阪市、名古屋市・愛知県

6. 今後の予定(11月～12月)

海外プロモーション
ICCA(※)総会(マレーシア)〈11月13日～16日〉
JNTO韓国大規模インセンティブ旅行セミナー〈12月20日〉

※ICCA(国際会議協会)：
アムステルダムに本部があり、1963年に創設された国際会議に係わる業界関係者の知識と人脈を構築し、世界各国で国際会議を開催するための情報交換を目的とする団体。現在、世界87カ国の約900団体の政府観光局、コンベンションビューロー、会議施設、ホテル、リゾート等の業界関係者が所属。

今後開催されるコンベンション(2016年11月～12月)

第27回日本臨床スポーツ医学会学術集会	11月5日～6日	幕張メッセ	2,000人
第16回 美容口腔管理学会学術講演会	11月5日～6日	幕張国際研修センター	100人
第6回アジアフォーミング	11月7日～8日	幕張メッセ	300人
第51回日本脊髄障害医学会	11月10日～11日	幕張メッセ	800人
The 19th International Conference on Electrical Machines and Systems	11月13日～16日	アパホテル&リゾート(東京ベイ幕張)	350人
ALGOA フォーラム in Kisarazu	11月17日	かずさアーク	650人
第4回東アジア皮膚科会議	11月16日～18日	東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート	800人
第11回医療の質・安全学会学術集会	11月19日～20日	幕張メッセ	2,500人
グローバル・モバイル・ブロードバンド・フォーラム2016	11月23日～25日	幕張メッセ	1,000人
第61回 公益社団法人 日本口腔外科学会総会・学術大会	11月25日～27日	幕張メッセ	2,500人
第57回電池討論会	11月29日～12月1日	幕張メッセ	3,000人
AsiaHaptics 2016	11月29日～12月1日	柏の葉カンファレンスセンター	210人
日本DNA多型学会 第25回学術集会	11月30日～12月2日	東京大学 大気海洋研究所	350人
第8回日独伊電気化学セミナー	12月2日～4日	かずさアーク	70人

千葉県国際交流センター

【国際交流・多文化共生推進】問い合わせ先 千葉県国際交流センター 043-297-0245

1. 通訳ボランティア養成講座(受託事業)【前期(7～10月開催分)】

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け県内での支援体制の充実を図り、また県内の外国人住民の支援を担う人材を育成するため、通訳ボランティア養成講座を実施しました。

2. 国際交流・協力等ネットワーク会議&国際理解セミナー【7月14日】

千葉市文化センターで、市町村や市町村国際交流協会、民間国際交流団体を対象にした「国際交流・協力等ネットワーク会議」及び、一般参加者も含めた「国際理解セミナー」を開催しました。ネットワーク会議では、県や当センター、JICAの事業説明のあと、参加団体による活動発表を行いました。国際理解セミナーでは「スポーツから考える国際理解～WBCブラジル代表を支えた草の根国際協力～」をテーマに、元JICA日系社会青年ボランティアの黒木豪氏をお招きし、スポーツを通じた国際協力や国際理解などについてお話しいただきました。



3. インターンシップ受入【8月23日～30日】

今年度も千葉大学と神田外語大学からそれぞれ1名ずつインターンシップ生を受け入れ、当センターの事務や実施講座のお手伝い、外国につながる児童の日本語学習イベントへの参加、JICA地球広場の見学など、実際の業務を体験していただきました。

4. 国際協力パネル展【7月12日～18日】

千葉県ユニセフ協会、千葉県、JICA東京と共に、そごう千葉店ギャラリースペースで国際交流パネル展を実施し、パネル展では各団体の取り組みを写真やパネル、配布資料を使って紹介しました。

千葉県フィルムコミッション

【映画・ドラマ撮影支援】問い合わせ先 千葉県フィルムコミッション 043-213-3533

1. 「千葉県映画・テレビ撮影支援事業補助金制度」に関する作品情報

千葉県映画・テレビ撮影支援事業補助金対象作品、映画「トモシビ」の撮影が、9月に銚子市内で行われました。原作は吉野翠さん著の「トモシビ～銚子電鉄の小さな奇蹟～」で、銚子市の銚子電鉄をメイン舞台とした作品です。

今回、撮影された場所は、銚子電鉄の各駅(外川駅、犬吠駅など)を中心に漁港や高校が使用され、オール銚子ロケとなっており、銚子の魅力が満載された作品となる予定です。【公開予定：2017年6月】

【銚子電鉄／外川駅での撮影の様子】

